

SCHOOL "S" による支援

子供たちの学びの選択肢の一つとしての機能を強化

- ◎ 学びの場としての環境づくり
- ◎ オンラインでの利用ができる機器を整備

心のふれあい相談室 (県立教育センター内)

◆相談業務 (不登校等・いじめ) 相談指導員・心理療法士
電話相談・来室相談

◆教育支援業務 (県の教育支援センター)

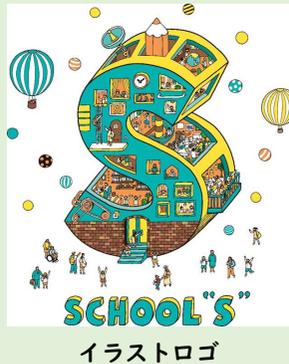
愛称: SCHOOL "S"
(スクールエス)

児童生徒 (Students) が
自分で選んだ (Select)
秘密基地 (Secret) のようにワクワクする
特別な (Special) 場所 (Space)



名誉校長
中邑賢龍 教授

東京大学先端科学技術研究センター



個別の学習支援にかかる相談

↓
個別サポート計画の作成

↓
個々の児童生徒に応じた時間割 (MY 時間割) を作成

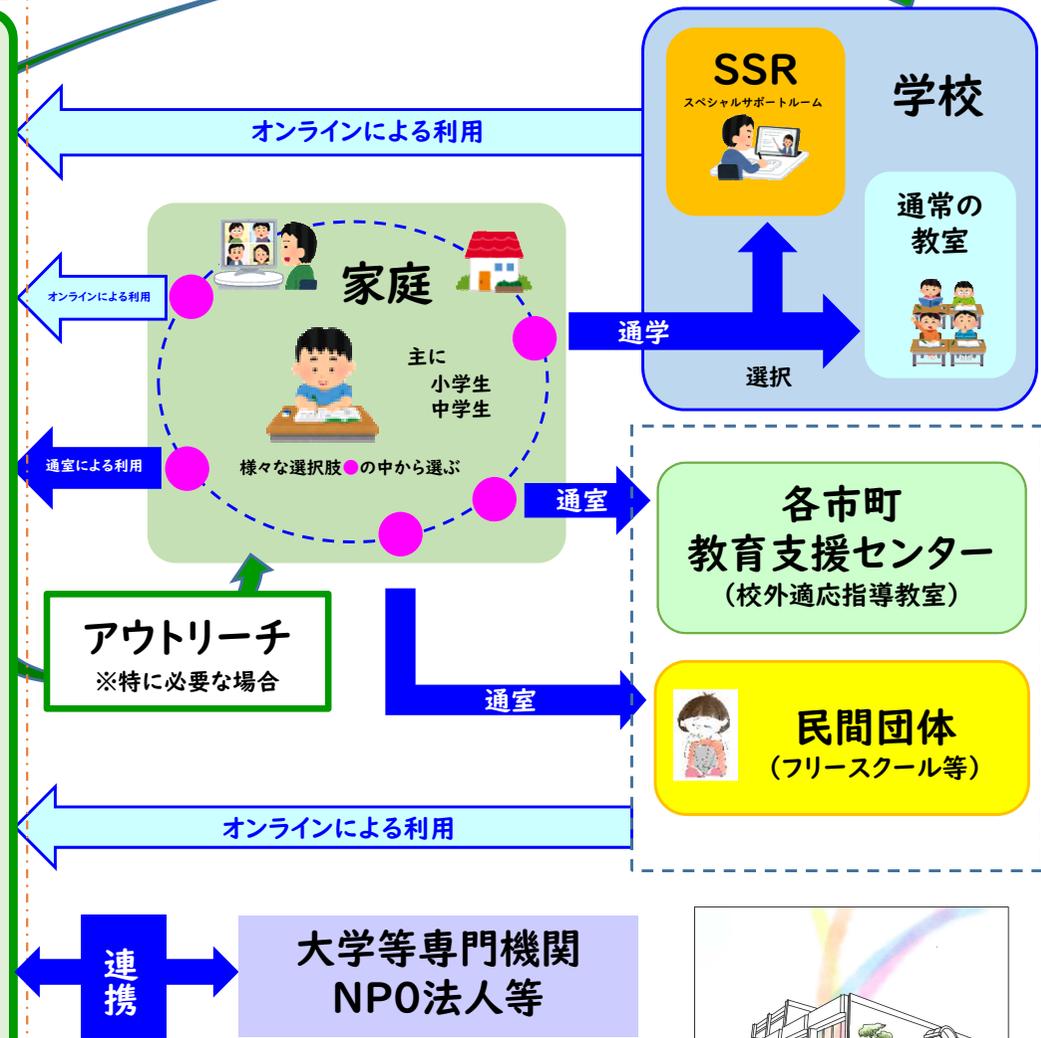
毎日 (月曜日～金曜日) 開設
※ 月曜日はオンラインコンテンツの利用のみ

MY 時間割で活用する学習方法の例

来室による利用 (多目的ルーム・学習ルーム等にて)	オンラインによる利用 (自宅、市町教育支援センター等から)
<ul style="list-style-type: none"> 教科書や問題集による各教科等の学習 ソーシャルスキルトレーニング 体験的な活動 (農作業・調理実習・スポーツなど) 探究的な活動 など <p>※ 来室時にオンラインを利用することも可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習アプリの活用 指導主事等によるプログラム配信 大学等専門機関やNPO法人等のコンテンツの活用 など <p>※ 週に何回か、来室による利用も可能</p>

参加

学習状況等の共有



「東大LEARN in 広島」や「オンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動」 ※SCHOOL "S" 利用者に限らず、県内の小中学生の参加が可能



SCHOOL "S" 外観図